

ふらっと  
ウォーク



〔国登録有形文化財〕  
天竜浜名湖鉄道 遠江一宮駅本屋

昭和の風情を色濃く残す  
総板張りの駅舎

国鉄二俣線（天竜浜名湖鉄道の前身）が全線開通した昭和15年6月に建てられた木造平屋建ての駅舎。総板張りの外壁や出入り口の引き戸、前方に突き出した片流れの車寄がノスタルジックな雰囲気を醸し出しています。待合室の西面に造り付けた黒光りする木製ベンチは、建築当時そのままのもの。自然の光が穏やかに差し込む障子の窓が印象的です。駅名は「遠江国一宮 小國神社」に由来しています。

**天竜浜名湖鉄道 遠江一宮駅本屋**  
てりゅうはまなこてつどう  
とおとうみいちのみやほんや  
周智郡森町一宮2431-2  
☎053-925-2276（天竜浜名湖鉄道営業課）  
📪10台

こんな懐かしい駅舎なら  
電車を待つ時間も  
楽しくなります。



のどかな天浜線の趣きに調和する素朴な駅本屋。このまま列車にのってスローな旅を楽しむのもおすすめ。



遠州森町PA  
探索まっぷ



PAより徒歩でのルートは車等に充分ご注意ください。

遠州森町PAから徒歩約27分



**遠江国一宮小國神社**  
とおとうみのくにいちのみやおくにじんじや

樹齢数百年の神代杉が並び、厳かな雰囲気漂う境内。石畳を進むと大社造りの本殿や拝殿が広がります。国の重要無形民俗文化財の「十二段舞楽」は4月の例大祭に一番近い土・日に奉奏。桜や菖蒲、紅葉など四季折々の花木が楽しめることでも有名です。  
周智郡森町一宮3956-1  
☎0538-89-7302 📪約800台



檜皮葺きの屋根に入母屋造りの厚重な拝殿

清水次郎長の碑とともに、石松の墓が並ぶ



**橋谷山 大洞院** きつこくさん だいどういん

応永18年（1411）、如仲（じょちゆう）禪師が時の將軍足利義持の帰依を得て開創。今でも全国に3400の末寺を持つ曹洞宗屈指の名刹です。境内には森の石松の墓があります。如仲禪師にまつわる伝説が数多く残されている他、紅葉の名所としても知られています。  
周智郡森町橋249  
☎0538-85-2009 📪50台  
●拝観/9:00~16:00

